

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年1月27日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	固化系混練機室空調機ファンNo. 2の逆流防止ダンパーに動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(A室(非管理区域)の排気管天井貫通部より雨水が浸入し、床面に雨水の溜まり(約20cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受け用バケツ設置済み。当該部を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に問題なし。	
3	4号機	濃縮廃液系高電導度廃液収集ポンプ(A)シール水供給弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	4号機	原子炉建屋付属棟2階北西階段室(非管理区域)の扉上部より雨水が浸入し、床面に雨水溜まり(約800cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施、受け用バケツ設置済み。当該部を点検・修理。	
5	4号機	中央制御室排煙機室(非管理区域)の排煙機排気ダクト壁面貫通部より雨水が浸入し、壁面を伝った床面への雨水溜まり(約4リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
6	その他	復水貯蔵槽外部注水配管新設工事における耐圧試験前の確認時、配管溶接部でずれ幅が管理値を超えていることを確認した。当該部を修理。	